

水源の状況と天候の見通し (6月～8月)

1	東海地方の天候（5月）	1
2	ダム地点の降水量（5月）	1
3	水源の状況と天候の見通し	2
	（1）水源の状況	2
	（2）東海地方の3か月予報（6月～8月）	4

令和5年6月5日

（公財）愛知・豊川用水振興協会

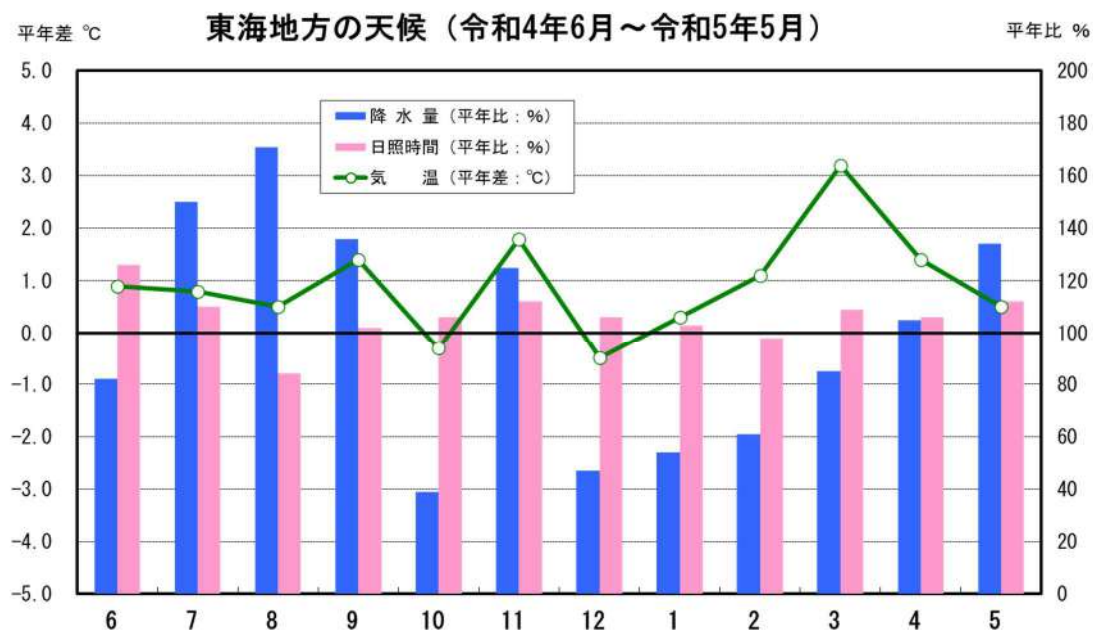
(<https://www.aitoyo.or.jp/>)

1 東海地方の天候(5月)

天気は数日の周期で変わりましたが、上旬を中心に高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。このため月間日照時間は多くなりました。暖かい空気に覆われやすかったため、月平均気温は高くなりました。また、低気圧や前線の影響で広い範囲で大雨となった日もあったため、月降水量は多くなりました。

月平均気温は「高い」、月降水量は「多い」、月間日照時間は「多い」となりました。

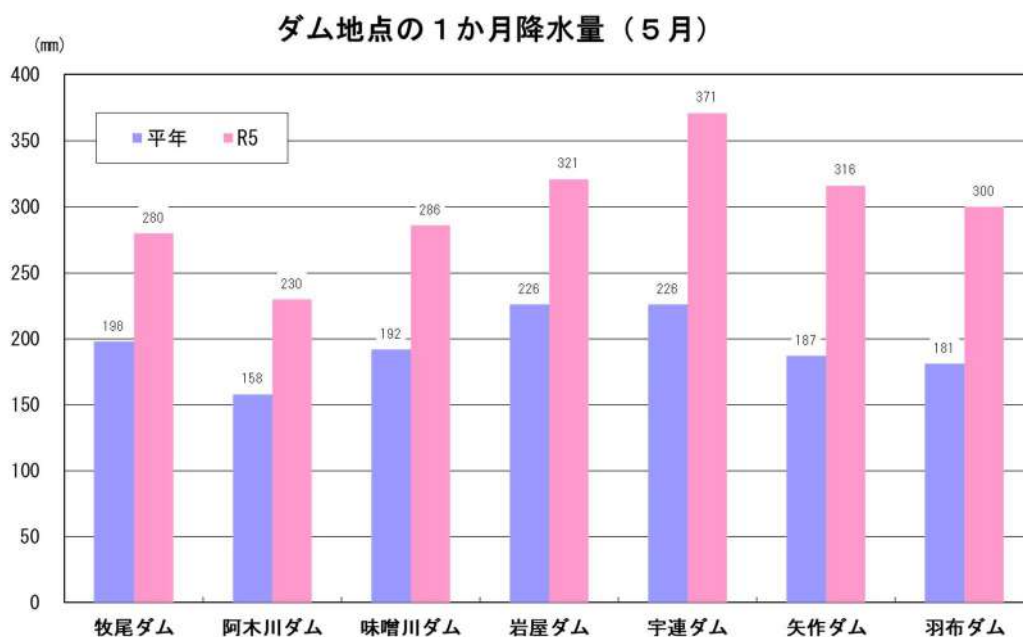
(名古屋地方気象台 令和5年6月2日発表資料を基に作成)



名古屋地方気象台発表資料を基に作成 (14地点の平均)

2 ダム地点の降水量(5月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比154%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和5年5月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
 当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧ください。

「あいとよネット」で検索
[\(https://www.aitoyo.or.jp/\)](https://www.aitoyo.or.jp/)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R5.5.31

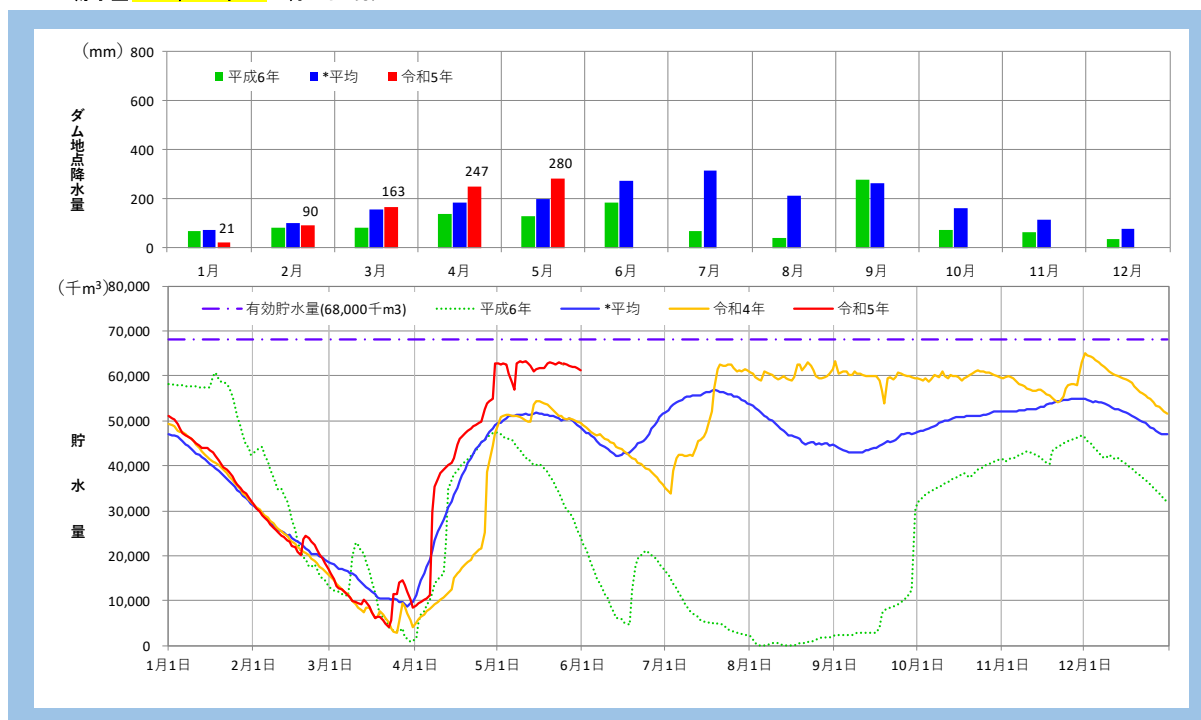
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	61,149	89.9	71.4	+ 18.5
阿木川ダム	22,000	22,000	100.0	86.7	+ 13.3
味噌川ダム	31,000	31,000	100.0	99.6	+ 0.4
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	87.9	+ 12.1
豊川水系					
宇連ダム	28,420	25,969	91.4	70.0	+ 21.4
豊川用水全体	51,820	48,183	93.0	80.4	+ 12.6
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	41,700	64.2	60.5	+ 3.7
羽布ダム	18,461	17,351	94.0	77.6	+ 16.4

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページ「ダム貯水率」及び、「ダム貯水量曲線」に掲載

牧尾ダムの貯水量曲線

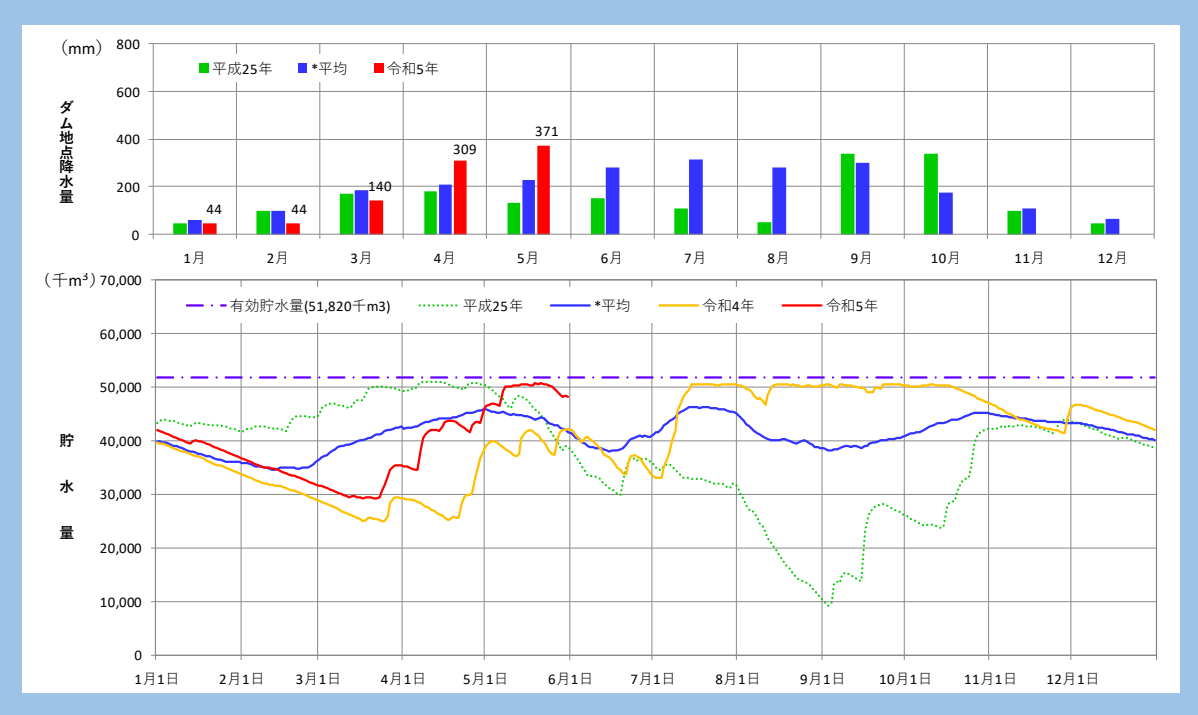
貯水量 **61,149 千m3** 5月31日 現在



*平均: 昭和37年1月から令和4年12月
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <https://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

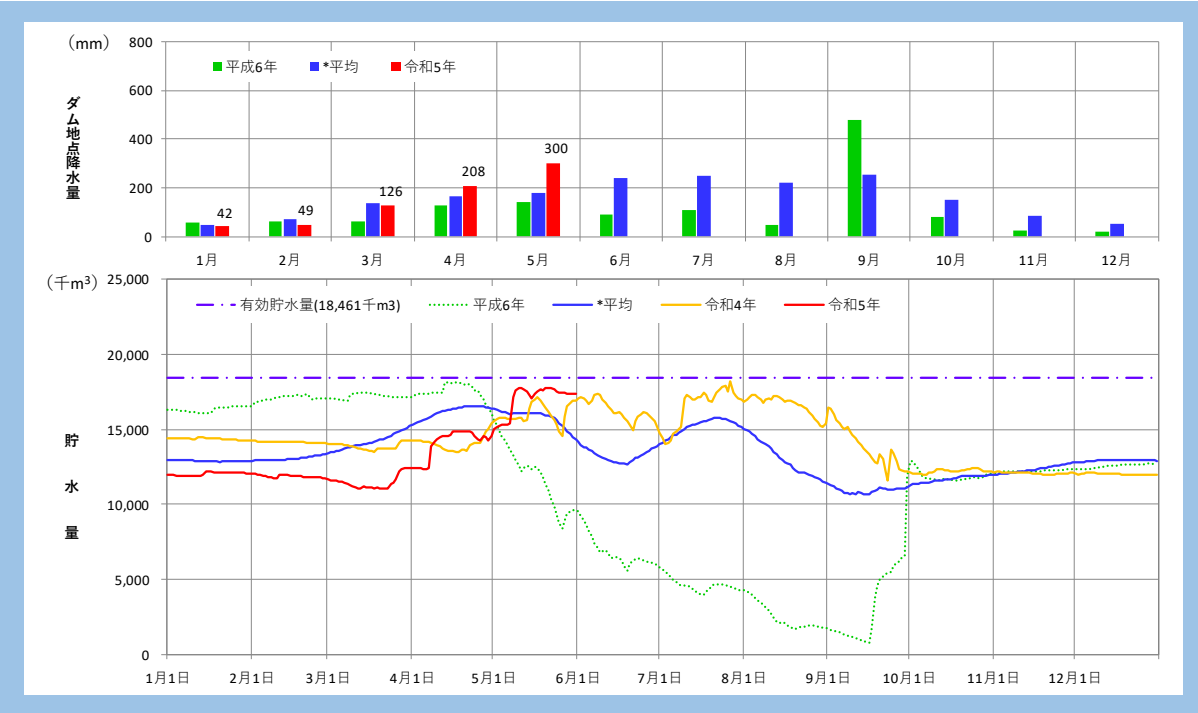
貯水量 **48,183 千m³** 5月31日 現在



*平均: 平成14年4月から令和4年12月 (雨量は昭和43年4月から令和4年12月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <https://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **17,351 千m³** 5月31日 現在



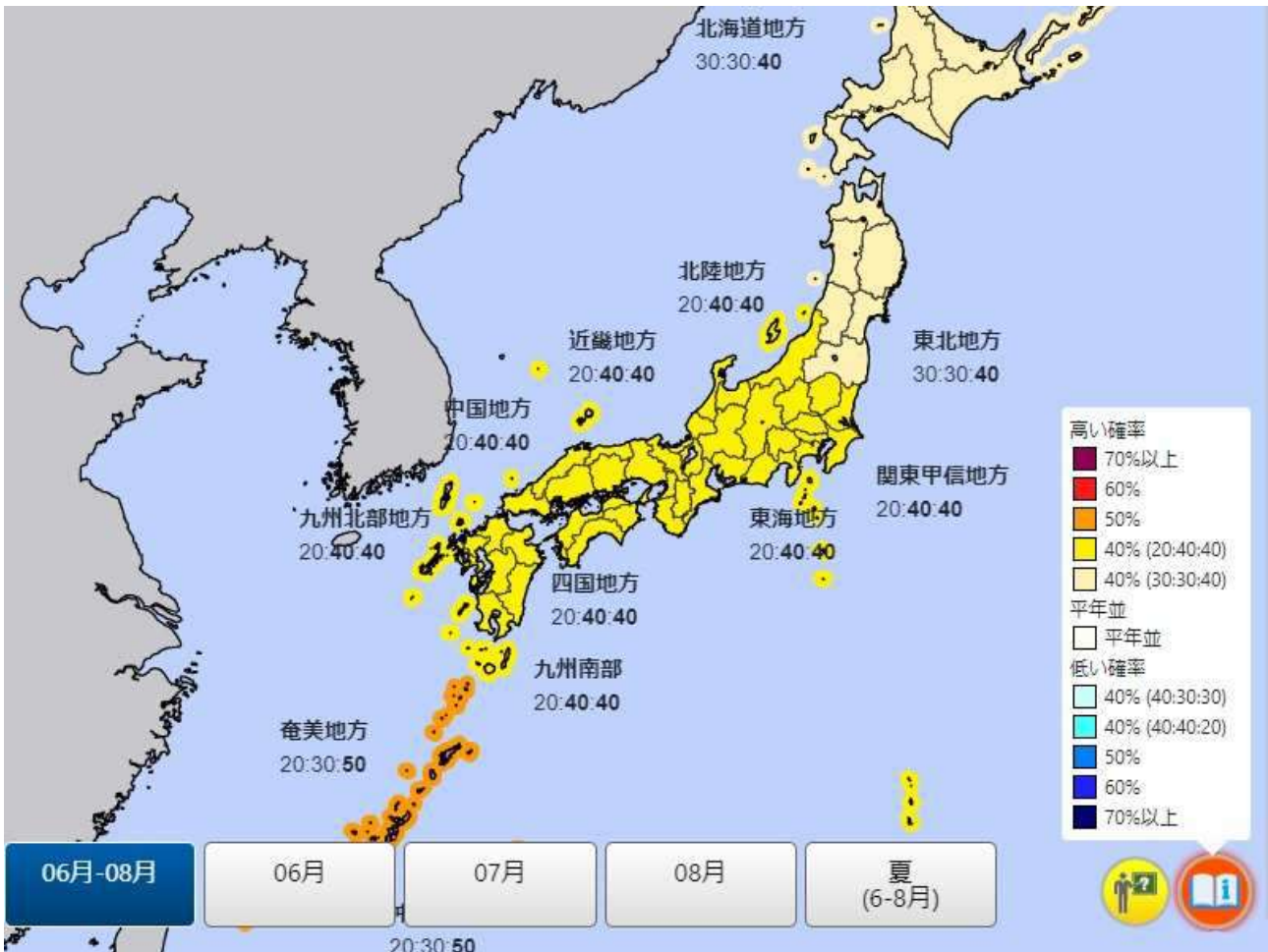
*平均: 昭和39年1月から令和4年12月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(6月~8月)

(名古屋地方気象台 令和5年5月23日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般(6月~8月)の平均気温は、下図のように、低い確率が20%、平年並が40%、高い確率が40%の予報となっています。

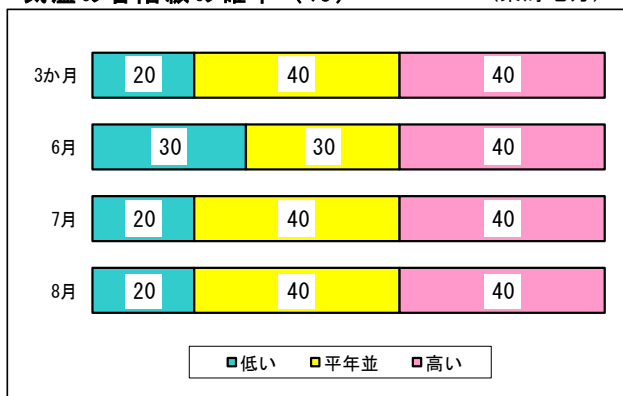


同様に、6月から8月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+2]、6月は[+1]、7月、8月は[+2]となります。

気温の各階級の確率 (%) (東海地方)

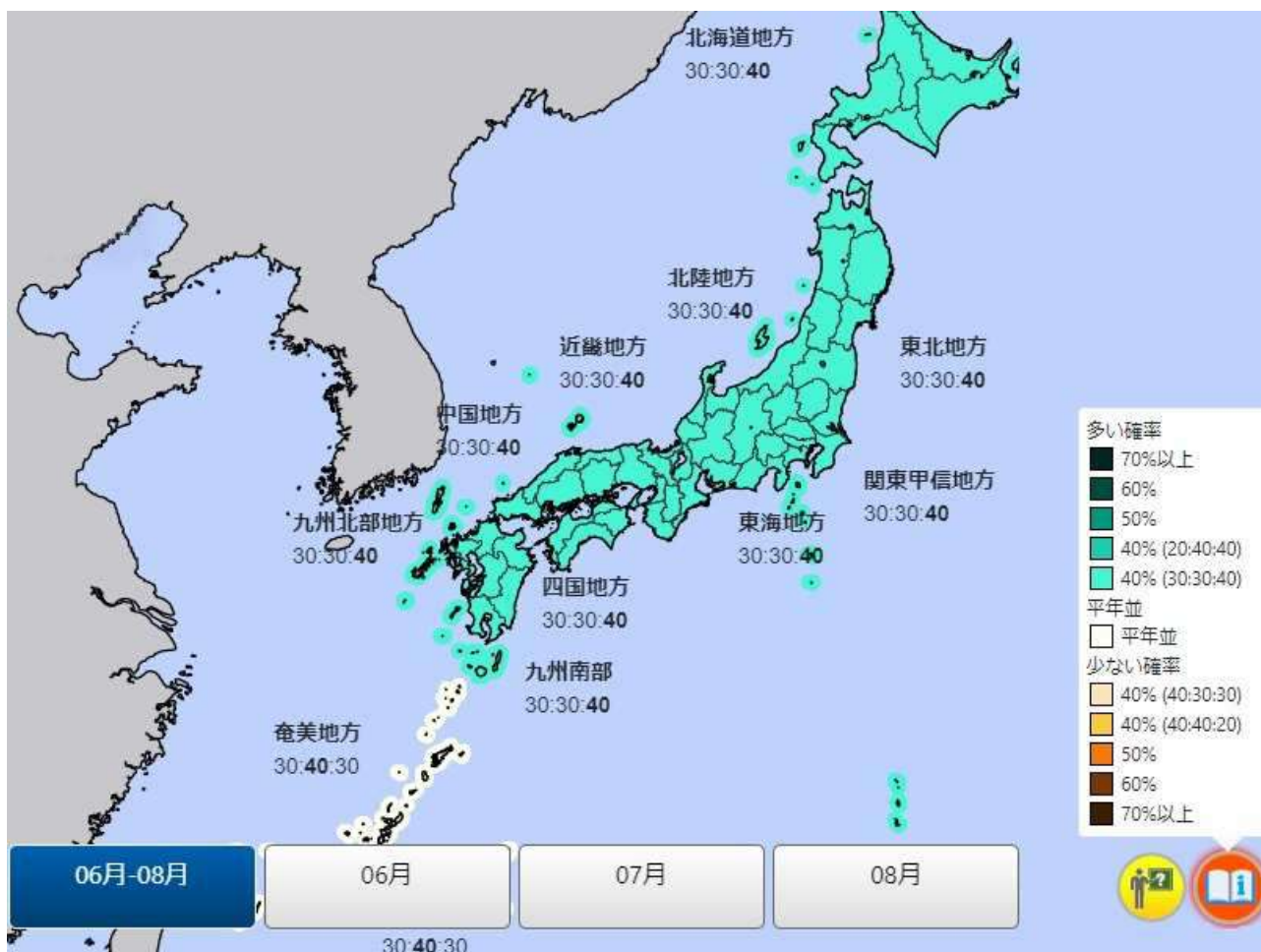


各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	6月	7月	8月
高い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40	●		●	●
	+1	30:30:40		●		
平年並	0					
	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
低い	-5	70: :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（6月～8月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が30%、多い確率が40%の予報となっています。

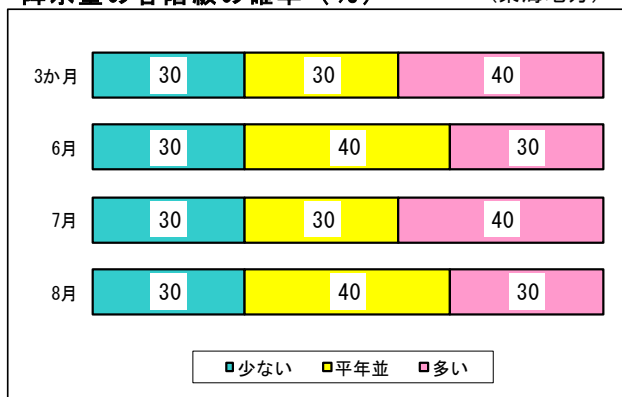


同様に、6月から8月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、降水量の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[+1]、6月は[0]、7月は[+1]、8月は[0]となります。

降水量の各階級の確率 (%) (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	6月	7月	8月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40	●		●	
平年並	0			●	●	
少ない	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				